

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ミライ・シア

② 施設・事業所情報

名称：にじいろ保育園戸塚駅前	種別：認可保育所
代表者氏名：鶴見 真美	定員（利用人数）： 60名
所在地：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町20-2 戸塚駅西口ビル	
TEL：045-390-0186	ホームページ：like-kd.co.jp
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2016年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ライクキッズ株式会社	
職員数	常勤職員： 14名 非常勤職員 9名
専門職員	保育士：16名
	看護師：1名
施設・設備 の概要	保育室：6 室

③ 理念・基本方針

- 1) 子ども理念：のびやかに育て だいちの芽
- 2) 自然を愛し、心身ともに健やかな子ども
- 3) 自分で考え行動し、意欲と根気のある子ども
- 4) 「仲間」と関わり、人を思いやれる子ども
- 5) 自己を表現できる子ども

④ 施設・事業所の特徴的な取組

・当園に通われている全園児の安心・安全の保育を保障し、職員の資質の向上を常に考え保育内容は年間指導計画・月案・週案・日案は保育指針をもとに決定している。保育士は、子どもの発達や成長を見極めて保育の中に導入し目標・実行・振り返りを行っている。虐待や不適切保育は行わず、子どもたちの生活や気持ちに寄り添う保育を行うことで保護者の信頼も得ていると考える。

・JR戸塚駅西口に位置し駅前の為、利用者からや入園希望者からは人気があるが、保育内容でもイベントの内容や保護者が参加しやすい企画力や計画の工夫を「チーム戸塚駅前」で行っている。

・又、地域に愛される保育園を目指し、子育て支援・子育て交流や絵本コーナーなどを充実させている。特に食育・ベビーマッサージ・リトミックは園内研修を行い職員のスキルアップを行いさまざまな交流や育児相談などを取り組んでいる。

・今年度は地域の中学校の学生によるインターシップや実習生など幅広い保育園の魅力アピールすることも出来た。今後は地域に根付き関係性を深めていく。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年5月2日（契約日） ～ 令和6年3月1日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（平成30年度）

⑥ 総評

◇ 特長や今後期待される点

1. 保育園の立地環境を活かした戸外活動ができています

園は戸塚駅と商業施設に囲まれた地域にあります。そのため、幅広い人たちに認識してもらっています。戸外活動では戸塚駅との交流を図っています。通勤通学のラッシュ時間帯を避けて駅構内の作品見学、駅長、電ちゃんへの訪問、駅構内探検等を行っています。また、園の向かい側には戸塚区役所があり、屋上庭園はビルの屋上とは思えない程に緑が豊かで、乳児クラスの散歩コースになっています。子どもは、秋には屋上の畑で「いもほり体験」をしています。また、駅周辺から少し歩くと、春には桜が満開になる柏尾川が流れており、川沿いは散歩コースになっています。園には園庭はありませんが、屋上園庭があります。園庭は広く、鬼ごっこ、プール遊び、野菜栽培等を十分に楽しめることができます。

2. 食育活動を通じて命の大切さを学びます

園では今年のテーマに「命の大切さ」を掲げています。玄関には「いただきます」「ごちそうさま」の意味を掲示しています。「いただきますは、様々な動物や植物の命をいただきます」「ごちそうさまは、食材を育てる人、収穫・運搬をする人、調理・盛り付けをする人等沢山の人が関わり、その人たちに感謝をすることです」という内容を説明しています。保育の中では、食育を大切に考えていくために多様な取り組みを行っています。乳児クラスでは、食材に触れたり観察したりして食事への興味を持たせるようにしています。幼児クラスでは、3歳児で「いただきます」「ごちそうさま」の意味から、食事のマナーを学んでいます。4歳児では「米作り」に組み農家の人の大変さを実感しています。5歳児では「さんまの解体ショーと実食」を行いました。人間と同じ血を持った「さんまの命」をいただいたことは、子どもにとって良い経験になっています。

3. 戸塚駅前保育園職員のチームスローガンの明示が期待されます

当園は建物が階層化している構造になっています。ともすると、保護者との連携、職員との連携が分断される可能性もあります。しかし、園長を中心に「チーム戸塚駅前」を軸に職員一丸となって保育を行っています。リーダーや看護師なども連携しきめ細かく見通しをもって日々の環境設定をおこなっています。さらに強固になるためにも、本部からの中期経営計画内容を事業所の計画と適合させ、明確な目標軸を明示することを期待します。現在も職員面談等で伝えていますが、保護者にも理解いただくなかで軸を明示し共に保育を行っている姿の実現が待たれます。

4. キャリアパスをわかりやすく職員に伝えていくことが期待されます

園長を中心に、リーダー層に加えて看護師も含め日々職員の経験を学びに変える関わりをしています非常勤の方へも含めた一般層の先生たちに、ベテランの先生がきめ細かい関わりや、時に気づきを促す質問をして成長につなげています。一方で、育成後のゴールや現在地を確認するキャリアパスとの連動が希薄です。書面としてのキャリアパスはありますが、形骸化しており、数段上回るレベルで現場では展開しています。本部と連携しながらチーム駅前保育園のキャリアパスを簡易にまとめ、全体像を一般層と共に把握しながら歩いていく姿の実現を期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

・当園は立ち上げから8年が経過し、2回目の第三者評価を受けることが出来ました。保育園運営には本部を始め、行政、様々な業者の方々、職員、保護者のみなさま、子どもたちの安心、安全が根底にあります。今回私は1年目で第三者評価に取り組んで参りましたが、すべての仕事には一人ひとりの力がいかに大切かを痛感いたしました。そして、第三者評価を行うことで保育園の運営や保育について振り返る良い

機会となりました。当園の課題や今後職員間での結束力を強化して保育園運営を行っていく大切さを知りました。保育力のアップと共に保育の資質の向上、本部と連携を取りながら、会議などで職員一人ひとりの意見や考えをまとめにじいろ保育園戸塚駅前としての道筋を根底に「チーム戸塚駅前」として保育園運営に励んでいこうと思います。

地域に愛される保育園、保護者が「この保育園にこどもを預けて良かった。」と認めていただけるように邁進していきます。今後何年もかけてじっくりと、特色のある保育園をみんなの力で作ってまいります。

保護者のみなさまにもお忙しい中、アンケートへのご協力をいただきました。保護者と保育園がより友好的なコミュニケーションを確立して将来を担う子どもたちの成長を一緒に見守っていきます。

この度は様々なご教示ろいただき、有意義な機会を得られましたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり